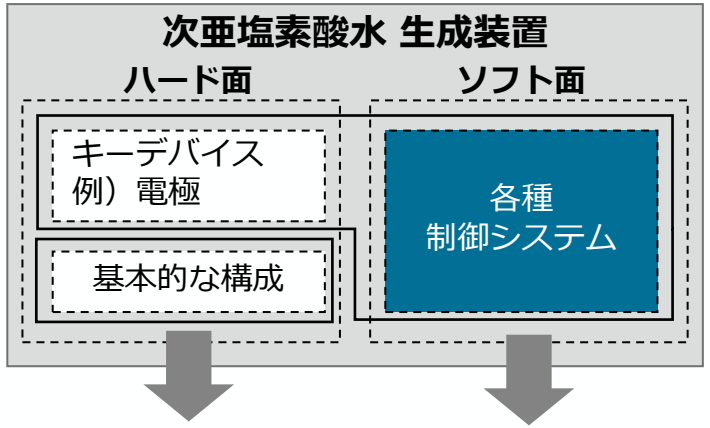
A. 市場の健全化

株式会社コスモテクノ　所在地：東京　従業員3名（2025年1月時点）

- 粗悪品が多く混在する市場環境の中で、殺菌効果が高く、環境にもやさしい次亜塩素酸水の生成装置を開発し、**性能を客観的に評価する試験方法、構造等を標準化（JIS化）**した。
- JIS化により**当社製品の信頼性が高まり**、水回り等での新用途への活用も進んだ。また同時に、**次亜塩素酸水生成装置の市場健全性を高めることに貢献**した。
- 性能評価方法は標準化して公開する一方で、ソフトウェアやキーデバイスの製造方法などはノウハウとして秘匿し、**市場における優位性を確保**した。

背景にあった課題	• 次亜塩素酸水を生成する装置が複数存在するなか、自社製品の高品質性（優位性）を訴求したいが、**第三者が定めた基準が無く、製品品質のPRが困難だった。**
標準化が貢献した成果	• 生成装置市場に**一つの“基準”が設けられたことで市場自体の質が底上げされた。** • JIS化により生成装置の基本構成等がオープンになったことで、**次亜塩素酸水の生成装置市場のみならず、関連する周辺市場も拡大している。**
成果に寄与した戦略	• 標準化によって市場の健全性および規模の拡大を後押ししつつ、**ポイントとなるキー技術についてはノウハウ化することで競争優位性の確保を図っている。**

- ✓ 生成装置の性能と当該生成装置によって生成される**次亜塩素酸水の性能を評価する基準を標準化**した
  - ➢ 基本的なハード構成をオープンにしたことで、装置の安全性や品質の向上にも貢献し、市場の健全性と規模拡大につながっている
- ✓ 制御まわりのソフトウェア関連技術やキーデバイスである電極の製造方法など、**高品質の生成装置の製造に必須となる技術的工夫はブラックボックス化**している
  - ➢ オープン＆クローズ戦略により、拡大した市場においても競争優位性を確保する体制を構築されている



企業コメント「質の高い市場で評価されるために、標準化を検討されてみては」

高品質の製品が正当に評価される市場環境は消費者にとっても好ましく、市場の拡大や業界の発展のために大切な要素である。粗悪品や低品質の類似製品が多く存在する市場で、**自社の高い技術力が埋もれている状況であれば、標準化を目指していくことも一案**ではないでしょうか。